

多職種の役割

臨床心理士/公認心理師

目的

- ・ 緩和ケアにおける「こころのケア」の役割を理解することで、緩和ケアを目指すチーム医療によるアプローチを考えることができる。
- ・ 緩和ケア領域における公認心理師/臨床心理士の役割を知ることによって、適切な協働、連携を行えるようになる。

臨床心理士？公認心理師？

臨床心理士

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する**民間資格**、およびその有資格者。

相談依頼者（クライアント）が抱える種々の精神疾患や心身症、精神心理的問題・不適応行動などの援助・改善・予防・研究、あるいは人々の精神的健康の回復・保持・増進・教育への寄与を職務内容とする心理職専門家である。

日本臨床心理士資格認定協会HPより抜粋

公認心理師 (国家資格)

公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。

- (1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

日本公認心理師協会HPより抜粋

「こころの苦痛」の捉え方 ～BPSモデル～

B(Biological)：生物学的

脳の働き：せん妄・認知症・統合失調症等

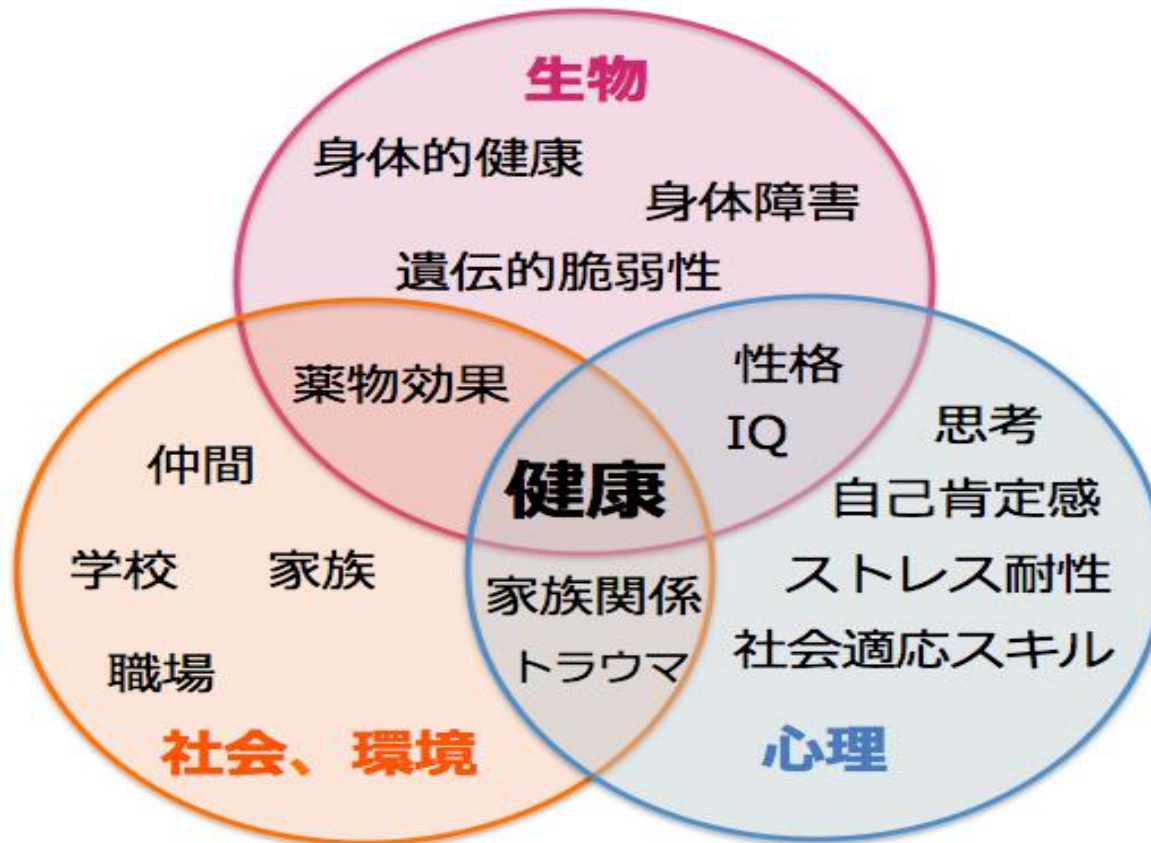
P(psychological)：心理学的

脳の働かせ方：ストレス対処スキル、援助希求能力等

S(social)：社会学的環境的

脳が働く環境：ソーシャルサポート、リソース

図1 BioPsychoSocialモデル



参照 <https://savvywillingandable.wordpress.com/2013/09/25/the-biopsychosocial-model-explained/#comments>

「こころの苦痛」の発生要因

①身体疾患罹患により生じる心理的ダメージ

⇒がんになり不安が強まる（適応障害、不安、抑うつなど）

②身体疾患罹患により、心理的脆弱性が賦活

⇒がんになり、もともとの抑うつ症状が強くなる

（孤立、治療意欲低下、攻撃性、自殺関連行動など）

③身体疾患罹患により生じる脳器質性疾患

⇒意識障害、認知機能低下など

BPSモデル

B(Biological) : 生物学的

脳の働き : せん妄・認知症・統合失調症等

→精神科薬物療法がメイン

+ 環境調整

- ・ 見当識のオリエンテーションを上げる
- ・ ソーシャルサポーターへの心理教育

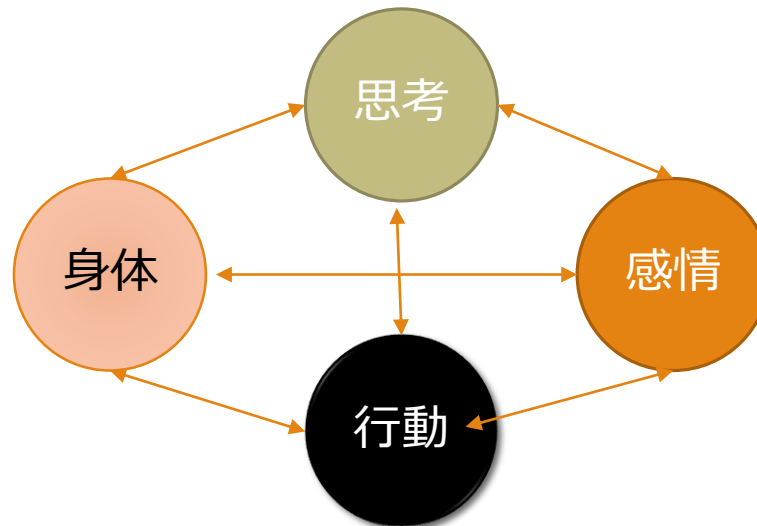
+ アセスメント

- ・ 認知機能検査（残存機能や低下項目の評価）

BPSモデル

P(psychological) : 心理学的

脳の働かせ方 : ストレス対処スキル、援助希求能力等
認知行動療法モデル



BPSモデル

S(social)：社会学的環境的

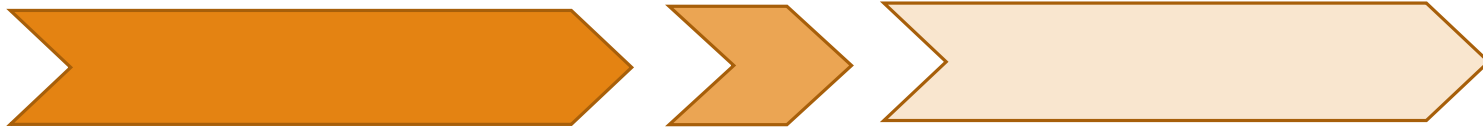
脳が働く環境：ソーシャルサポート、リソース
様々な情報提供、社会資源の活用等

環境変化で落ち着く人は多い！

がん体験により途切れる連続性



当たり前前に続くと思っていた人生



様々な“途切れ”を経験

- 家族
- 人間関係
- 仕事
- 目標

具体的なアプローチ

B(Biological)：生物学的

脳の働き：せん妄・認知症・統合失調症等

(Point)

比較的治療ガイドラインが充実してきた

→まずは参考にしつつ、できるアプローチを！

具体的なアプローチ

P(psychological)：心理学的

脳の働かせ方：ストレス対処スキル、援助希求能力等

→ ・ 「話すこと」で冷静さを取り戻す

- ・ 理解できる苦痛を十分に共感する（一般化）
- ・ 泣くことを止めない→苦痛軽減に寄与
- ・ その人が大事にしている、大事にしてきたことを理解する、深める
- ・ 不安や苦痛、苦悩に対峙したことを労う

具体的なアプローチ

S(social)：社会学的環境的

脳が働く環境：ソーシャルサポート、リソース

利用できる社会資源

→本人のニーズを確かめる、想像する、提案する

一度に決めない、一人で決めない

話し合うアプローチ→正解への到達だけじゃない

※「これだけ話をした」→悲嘆予防

まとめ

「こころの苦痛」は、BPSのバランスにより
アプローチがやや変わる

環境調整自体が“こころのケア”であることは多い

こころのケアは、特定専門職だけによるものではない